



茨城県

9月号 平成28年9月1日
発行 茨城県 編集 広報広聴課
〒310-8555 水戸市笠原町978番6
TEL 029-301-1111(代表)
TEL 029-301-2128(直通)
FAX 029-301-2168

ひばり



国立研究開発法人防災科学技術研究所「大型降雨実験施設」での豪雨体験(平成28年8月3日実施)の様子



自主防災組織のバケツリレーの様子



第65回利根川水系連合・総合水防演習(平成28年5月21日実施)の様子

コミュニティいばらき
**地震・豪雨災害などに
備えましょう!**
..... P2~3

いばらきクローズアップ
茨城県動物愛護月間
ほか
..... P4~5

**「KENPOKU ART 2016
茨城県北芸術祭」いよいよ
9月17日(土)からスタート!!**
..... P8

県防災・危機管理課 ☎029(301)2885

東日本大震災から5年が経過し、平成27年9月関東・東北豪雨からも間もなく1年が経とうとしています。また、今年4月には熊本県を中心に大きな地震が発生するなど、近年、甚大な被害が生じる自然災害が多発しています。

県では、河川などの堤防のかさ上げや緊急輸送道路の整備など、災害に強い県土づくりを進めるとともに、自主防災組織の結成促進や防災リーダーの養成など、地域防災力の強化を図り、引き続き災害に強い地域づくりを進めてまいります。

災害に強い地域づくり



茨城県知事
橋本 昌



2016

茨城県広報紙

地震・豪雨災害などに 備えましょう！



9月1日は「防災の日」。これは大正12年9月1日に発生した関東大震災にちなんだものです。地震や津波、集中豪雨、竜巻などの自然災害は、いどこで起こるかわかりません。いざというときに落ち着いて行動し、自分の身は自分で守れるよう、防災の日を機に考えてみましょう。

今回は、「災害に強い社会の実現」を目指し、地震をはじめ気象災害・土砂災害など、防災に関する総合的な研究をしている「国立研究開発法人防災科学技術研究所」を取材しました。

いばらき女性特派員
梅原 亜希子
【プロフィール】
取手市在住
趣味: 読書、料理



県防災・危機管理課 ☎029(301)2885 📄「茨城 防災」で検索

研究所内を見学・体験しました

大型耐震実験施設（見学）

ビルや住宅、橋、堤防、トンネルなどの実物または大型模型にさまざまな振動を与えることができる実験施設です。五重塔や石油タンクの模型を用いた共同研究が行われたこともあり、揺れへの反応や壊れ方などの基礎データを取得することにより、地震対策に役立てられています。



提供: 防災科学技術研究所 / NPO木の建築フォーラム / 宮崎忠仍棟梁

五重塔模型の振動実験

大型降雨実験施設（見学）

世界最大級の降雨実験施設で、建物内に1時間あたり15〜300ミリの雨を降らせることにより、土砂崩れなどの災害や洪水が起こるメカニズムを調べています。大粒の雨、霧雨、集中豪雨など、さまざまな雨の降り方を再現できるよう、天井いっぱいにノズルが配置されています。

この施設のすごい所は、建屋（全長76メートル）が可動式であること。最大分速1メートルで、最長375メートルの実験区画を移動し、小高い丘やグ



ノズルからの散水の様子

ラウンド、空き地など、変化に富んだシチュエーションで実験することができます。

年2回開催される豪雨体験では、1時間300ミリの雨が体験できます。

地震ザブトン（体験）

ベルト付きのシートに座り、室内の映像と連動した横揺れ（過去に起きた地震の揺れを再現）を体験できます。横揺れによるシートの移動は、2・5メートル四方にも及びます。今回は、東海地震を想定した高層階における揺れを体験しました。ゆっくりと大きく振り回される横揺れが続く、全く動くことができなかつたことから、自宅の家具の配置や転倒対策などを考え直すきっかけとなりました。



地震の揺れを体験する梅原特派員

総合防災情報センター白田裕一郎センター長から 県民の皆さんへのメッセージ

「私たちを取り巻く自然環境はこれから厳しくなるのか」「近いうちに大きな地震が起こるのか」という質問を受けることがあります。皆さんにお伝えできるのは、これまで観測してきた事象の



白田裕一郎さん

非常用品 チェックリスト



自分に必要なものを事前にリュックなどに入れておきましょう！定期的に確認を！

非常食（最低3日分を用意）

- 水（1人1日3リットルが目安）
- レトルト食品やインスタント食品
- 缶詰
- ビスケットやチョコレートなど

生活用水も十分に確保

救急セット

- 包帯
- ハサミ
- ガーゼ
- ばんそうこう
- 持病の薬
- 三角巾

衣類など

- 着替え
- 軍手
- 靴下
- 雨具
- タオル・石けん

その他

- 現金・通帳・印鑑
- 懐中電灯
- 予備電池
- マッチ・ライター
- 卓上用カセットコンロ
- 携帯ラジオ
- 防災ずきん
- ミルク・おむつ・生理用品
- 簡易トイレ
- 携帯電話・スマートフォンの予備バッテリー

懐中電灯は家族1人に1個用意

ガスボンベも用意

※自動車などの燃料は余裕をもって給油しましょう！

● 団体見学のお問い合わせは…
国立研究開発法人防災科学技術研究所
つくば市天王台3-1
☎029(863)7792

分析に基づいてデータや予測だけです。

どんなに科学が進歩しても、自分がいつ・どこで被災するかを完全に予想することは不可能でしょう。つまり、「皆さん自身が災害に対して強くなること」が大切です。自分自身に災害への備えがあれば、万が一被災しても被害を最小限にとどめることができます。自然災害の起こりやすさと、自分自身への被害の大きさは決して同じではないのです。

いつ起こるか分からない災害をむやみに恐れず、想像力を働かせて防災に関する知識や経験を積み重ねていくことが重要なのではないのでしょうか。

防災対策～自分の身を自分で守るためには

被災した場合の自分の行動を決めておきましょう

勤務中や外出中、就寝中など、災害発生の際の時間帯や建物の構造、家族の状況で対応が変わってきます。被災した場合を想定し、携帯電話がつかない際の家族の安否確認の方法など、あらかじめ考えて話し合っておきましょう。

自宅や職場などがどのような土地かを把握しましょう

各市町村が発行しているハザードマップは必ず確認しましょう。また、「昔、川だった地域は水害が発生する確率が他の地域に比べて高い」など、各地域に則した対策を考えることも大切です。

避難訓練を工夫しましょう

自治会や学校などの避難訓練は、地震や火災だけでなく、水害・竜巻などさまざまなケースを想定して実施しましょう。

非常用品を備えましょう

非常持ち出し袋は大切ですが、しまい込んだままになっていませんか。いざという時に慌てずに使えるよう、定期的に中身をチェックするようしましょう。年に数回、非常時を想定して非常用品を使ってみると、いざという時に落ち着いて行動できるかもしれません。また、普段から食べている賞味期限が長めの食品を非常食



としてストックし、食べたらずいすといつことを習慣にすることもおすすめです。

取材を通して感じたこと

防災科学技術研究所は、災害に関する膨大な過去のデータ解析やリアルタイムな情報収集、それらに基づいた実験、予測、システム構築など、多岐に渡る内容を扱っています。私たちの社会が災害に負けずに成り立っている陰には、研究者の方々の不断の努力があるのだということを感じました。

『自分たちが災害に対して強くなれば被害は最小限にとどめられる』という白田さんの言葉には、身の引き締まる思いがしました。どんなに科学が進歩しても、防災は、最終的に自分でどうするかにかかっているのだとの思いを新たに持つことができました。最後に、20人以上60人以下の団体であれば研究所の施設を見学できます。ぜひ一度訪れて、ご自身の防災意識を高めてみませんか。（梅原 亜希子）

9月は茨城県動物愛護月間です

本県では、動物愛護の取り組みを進めるため、法律で定められている「動物愛護週間」の期間を拡大し、9月を「動物愛護月間」としています。
動物愛護の基本は、最後まで責任を持って正しく飼うことです。人と動物がともに幸せに暮らせる社会を目指しましょう。



「迷い犬猫情報」はこちら

ペットを飼い始める前に

チェック!!

- ペットに迎える動物の習性や飼い方、寿命や成長後の大きさなどの情報収集をしていますか?
- ペットの餌代、ワクチン代、医療費、その他用品代などの必要な費用を、生涯にわたり支払えますか?
- 毎日欠かさず、ペットの世話に時間と手間をかけられますか?
- あなたの体力で世話ができますか?
- 将来、ペットの介護が必要となることも含め、飼うことに家族全員が賛成していますか?
- 家族の中に、動物に対するアレルギーを持つ人はいませんか?
- ペットを飼うことができる住宅ですか?
- 引っ越しや進学、就職、結婚などにより、ペットを手放すことはないですか?
- 万が一、飼えなくなった時のことを考えていますか?

※1つでもチェックが付かない場合は、考え直してみましょう。

放し飼い厳禁!

- 犬の放し飼いは危険です。特に子どもやお年寄りへのかみつき事故は、命に関わる重大事故になりかねません。
- 放し飼いにより、飼い主のいない犬や猫が生まれてしまいます。

捨てず 増やさず 飼うなら一生!

- ペットを捨てるのは犯罪です。
(法※第44条3「100万円以下の罰金」)
- 去勢・不妊手術などの繁殖制限は飼い主の責任です。(法※第37条「繁殖制限」)
- 命をみとるまで飼えるか、良く考えましょう。(法※第7条4「終生飼養」)

※「動物の愛護及び管理に関する法律」で規定されています。

県の主な取り組み

動物愛護や適正飼養に関する活動



〈動物愛護フェア〉
動物愛護や適正飼養への理解と関心を深めるため、毎年動物愛護月間中に実施しています。



〈啓発パネル展示〉
犬猫の収容状況や正しい飼い方などに関する啓発パネル展を実施しています。



〈子どもへの読み聞かせ〉
命の大切さを伝えるため、子どもたちに動物愛護に関する絵本の読み聞かせを行っています。



〈動物ふれあい教室〉
小学生などを対象に動物を飼うことの自覚と責任の重さを伝えるため、動物ふれあい教室を実施しています。

※動物愛護推進員の協力のもと、県内各地でさまざまな活動を実施しています。

譲渡活動

- 県動物指導センターでの犬の譲渡会のほか、ボランティアの方々などの協力による譲渡活動により、平成27年度は合計1,106頭の犬猫を譲渡しました。

〈動物愛護月間中の主な活動のお知らせ〉

動物愛護パネル展示

- 期 日 9月15日(木)～19日(月)
- 場 所 県立図書館(水戸市三の丸1-5-38)
- 内 容 動物愛護写真展(ギャラリー)

動物愛護フェア

- 期 日 9月24日(土)
- 場 所 神栖中央公園(神栖市木崎1203-9)
- 内 容 犬のしつけ方教室、動物なんでも相談、動物愛護ぬり絵 など

※その他の地域でも、今後さまざまな活動を行う予定です。



平成28年度茨城県動物愛護月間ポスター

県動物指導センター ☎0296(72)1200 「茨城県 動物」で検索

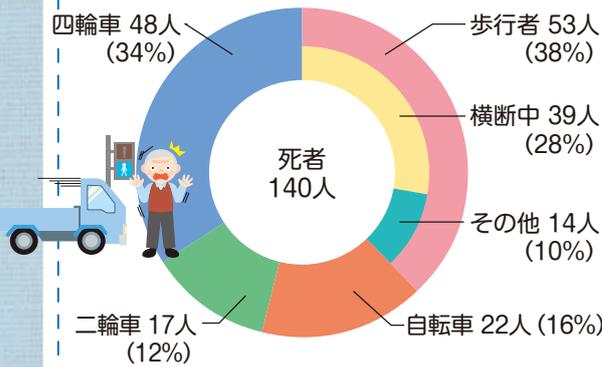
※迷子になった犬や猫は、一定の期間保護しています。お探しの方は、すぐにセンターまでご連絡ください。

歩行者に優しい運転を 心掛けましょう

県内では、歩行者、特に高齢者が道路横断中に車にはねられて死亡する事故が多発しています。ドライバーの皆さんは「歩行者の保護」を意識して運転してください。また、歩行者の方は、ドライバーに対し「手を挙げる」など横断する意思表示をして、車が完全に止まってから横断してください。



県内の交通死亡者の内訳 (平成27年)



歩行者に優しい運転を!

- 横断歩道は歩行者を優先し、歩行者がいる時は必ず停止しましょう!
- 夕暮れ時・夜間は早めにライトを点灯し、上向きライトを活用しましょう!

モデル横断歩道の設置

県内108カ所を「モデル横断歩道」に指定して、広報啓発活動や交通指導取り締まりなどの街頭活動を行い、ドライバーに対する「横断歩行者の優先・保護」意識の高揚を図っています。

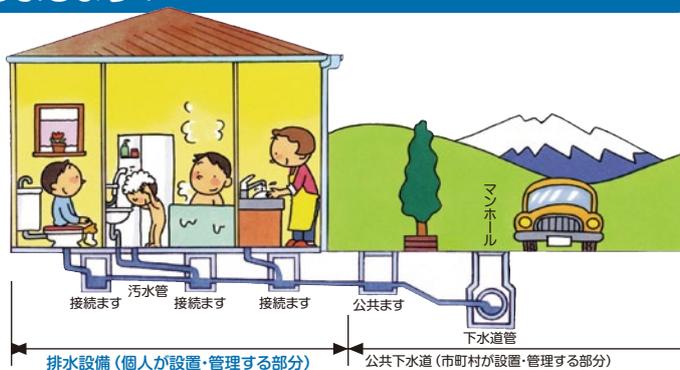
☎ 県警察本部 交通総務課 ☎029(301)0110



快適で清潔な下水道へ接続しましょう!

下水道は、台所やトイレなどからの生活排水を処理し、川や湖などに放流しています。下水道に接続せず生活排水をそのまま流すと、悪臭や害虫が発生し、また、川や湖が汚れる原因となります。お住まいの地域に下水道が整備されましたら、速やかに下水道への接続をお願いします。

接続工事については、お住まいの市町村の下水道担当課までお問い合わせください。



- 排水設備(個人が設置・管理する部分)
- 公共下水道(市町村が設置・管理する部分)
- 下水道への接続工事は、市町村ごとに決められている排水設備指定工事店しかできません。
- 接続補助制度を設けている市町村があります。

下水道に欠かせないマンホール蓋を展示しています。

9月10日は「下水道の日※」、9月8日から14日は「平成28年度茨城県下水道促進週間」です。これに合わせ、県内の多彩なデザインのマンホール蓋を9月1日(木)から14日(水)まで、県庁舎2階県政広報コーナーおよび1階中庭に展示しています。ぜひ、ご覧ください。



※立春からおよそ220日目にあたり、台風が襲来する可能性が高く、大雨に備える必要があります。「雨水の排除」も下水道の重要な役割の一つであることから、9月10日が「下水道の日」と定められました。

☎ 県下水道課 ☎029(301)4674 🔍「茨城県 下水道」で検索

私たちは「いばらき水の天使」です。下水道への接続をお願いします!



私たちの快適な暮らしを支える「下水道」

お知らせ ひろば

☎ ……問い合わせ先

📧 ……申し込み先

🏠 ……ホームページ



募集

知事と語ろう「明日の茨城」



昨年度の様子

地域の課題などについて、橋本昌知事と意見交換をしてみませんか。

土浦会場▶10月4日(火)10時~12時
県南生涯学習センター

坂東会場▶10月4日(火)14時~16時
猿島公民館(上履き持参)

※11月に開催するひたちなか会場および鹿嶋会場については、次号(10月号)でご案内します。

対象▶18歳以上の方

申込方法▶希望会場、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記のうえ、県ホームページ、郵送またはFAXで下記まで。

締め切り▶9月12日(月)

宛先:茨城県広報広聴課 知事と語ろう「明日の茨城」係

〒310-8555 水戸市笠原町978-6

☎029(301)2140 FAX029(301)2169

県立笠間陶芸大学校が学生を募集!

第一線で活躍する陶芸作家(佐藤雅之、五味謙二)が指導にあたり、現代陶芸をリードする人材を育成します。



オープンキャンパス▶10月8日(土)

入学試験▶

前期日程(陶芸学科):11月19日(土)

後期日程(陶芸学科・研究科):

平成29年2月25日(土)

☎ 県立笠間陶芸大学校 ☎0296(72)0316

🏠 「茨城県立笠間陶芸大学校」で検索

茨城の魅力を映像で伝えませんか? 第4回ショートフィルム大賞作品募集



第3回いばらき
ショートフィルム
大賞作品
「海ガメの約束」

募集期間▶平成29年1月31日(火)まで

賞金▶大賞1点:100万円

応募条件▶県内で撮影したシーンが半分以上の映像作品(25分以内)

☎ 県観光物産課フィルムコミッション推進室

☎029(301)2528

🏠 「いばらきフィルムコミッション」で検索

案内

9月は「茨城県 認知症を知る月間」です

認知症は、脳の機能低下による「もの忘れ」や「判断力の低下」など、誰にでも起こり得る脳の病気です。「同じことを何度も言ったり、聞いたりするようになった」「物の名前が出てこなくなった」などが、認知症を知らせるサインです。

「認知症かも?」と思ったら、病院や各市町村の地域包括支援センターにご相談ください。

☎ 県長寿福祉課 ☎029(301)3332

🏠 「認知症を知るページ 茨城県」で検索

ふるさと納税のお願い

県では、「大好きいばらき応援寄附金」(ふるさと納税)を受け付けています。ふるさと納税をすると、一定限度まで所得税と個人住民税の軽減を受けることができます。また、5千円以上の場合には、県内7施設で使える共通招待券などをプレゼントします!

☎ 県税務課 ☎029(301)2418

催し物

茨城国体・全国障害者スポーツ大会 開催決定イベント開催

平成31年の本県開催が決定した両大会のPRイベントを「みとオータムフェスティバル」と同時開催します。

期間▶9月17日(土)~19日(月)

※18日(日)13時から記念セレモニー

会場▶ケーズデンキスタジアム水戸

内容▶競技紹介・体験、イメージソング・ダンス披露(本県出身ゲストが出演予定)、会場地市町村のPRなど

☎ 国体・障害者スポーツ大会局総務企画課

☎029(301)5404

🏠 「茨城国体」で検索

「いばらき県北 外あそびフェス ~Outdoor by Outdoor~」開催

家族でアウトドアを楽しむイベントです。ポルダリング、スラックラインなどの体験やアウトドア用品・ご当地グルメの販売など盛りだくさん!また、カヌー、ラフティング、トレッキング、釣りなども体験できます。ガイド付きなので、子どもでも初心者でも安心です。



期間▶10月1日(土)・2日(日)10時~16時

会場▶パークアルカディア(常陸大宮市)ほか6会場

☎ 県県北振興課 ☎029(301)2725

🏠 「いばらき アウトドア」で検索

JOYFUL HONDA

ジョイフル本田で
T-POINT スタート! /

JOYFUL HONDA New!

期間限定 55,555 名様にTポイント当たる!! 2016.9/7(WED)-10/4(TUE)

※ジョイフル本田 新田店・宇都宮店・幸手店は9月7日(水)より、Tポイントサービス開始となります。

全8区画の新しい街。クレオタウン常陸大宮 グランドデビュー!

ようこそクレオタウン常陸大宮へ

①区画 75,467円 (249,467円)	②区画 70,257円 (232,257円)	③区画 70,547円 (233,217円)	④区画 72,547円 (239,837円)
⑤区画 90,817円 (300,217円)	⑥区画 75,757円 (250,437円)	⑦区画 74,537円 (246,407円)	⑧区画 74,837円 (247,407円)

仲介手数料 不要
売主物件

建築条件 無し

小学校区 大宮小

720 販売価格 万円~900 万円

株不動産情報館ツジタ

水戸市城南3-12-5 駅南通り沿い
茨城県知事(8)第3395号
広告有効期限:平成28年9月まで

お問い合わせ ツジタ本店 ☎0120-08-5145 詳しくはHPより

催し物ガイド



県天心記念五浦美術館

KENPOKU ART 2016

茨城県北芸術祭特別展示

**チームラボ 小さな無限に咲く花の、
かそけき今を思うなりけり**

9月17日(土)～11月20日(日) ※期間中無休
※茨城県北芸術祭作品鑑賞パスポートで入館できます。

KENPOKU
ART 2016
茨城県北芸術祭



チームラボ「Nirvana」2013年

テクノロジーを用いたアートを発表するウルトラテクノロジスト集団が、岡倉天心の追求した東洋の美に現代の視点から挑みます。

パスポートをお持ちでない方は、個別鑑賞券(一般:1,000円、学生・高齢者(※):700円)で入館できます。

(※)学生…高校生・大学生、専門学校生など 高齢者…65歳以上の方
※中学生以下・障害者手帳などをお持ちの方は無料

北茨城市大津町椿2083 ☎0293(46)5311 ㊟0293(46)5711

■開館時間/9時～17時(入館は16時30分まで) ※9月17日は12時30分開館

県自然博物館

第66回企画展「モンゴル・ステップ・大草原 - 花と羊と遊牧民 -」
9月19日(月)まで

(入館料)一般740円、高・大生450円、小・中生140円

坂東市大崎700 ☎0297(38)2000 ㊟0297(38)1999

県陶芸美術館

企画展「現代陶芸・案内」茨城県立笠間陶芸大学校開校記念展
9月11日(日)まで

(入館料)一般720円、高・大生510円、小・中生260円

※企画展チケットでコレクション展「新収蔵品展」も観覧可。

コレクション展「新収蔵品展」

第1展示室:10月10日(月)まで

第2展示室:10月16日(日)まで

(入館料)一般310円、高・大生260円、小・中生150円

笠間市笠間2345(笠間芸術の森公園内) ☎0296(70)0011 ㊟0296(70)0012

県立歴史館

テーマ展Ⅲ

「千波湖の歴史と自然 - みんな、いのちはつながっている -」

9月25日(日)まで

(入館料)一般150円、大学生80円、高校生以下無料

季節と日常の折形展 ～伝えたい日本人の心～

講堂:9月15日(木)～19日(月)9時30分～17時

※15日は12時から、19日は15時まで

水戸市緑町2-1-15 ☎029(225)4425 ㊟029(228)4277

県近代美術館

企画展「乙女デザイン - 大正イマジユリの世界」
9月25日(日)まで

(入館料)一般980円、高・大生720円、小・中生360円

水戸市千波町東久保666-1 ☎029(243)5111 ㊟029(243)9992

県つくば美術館

第3回土曜講座「乙女デザイン - 大正イマジユリの世界」
9月10日(土)13時30分～

イマジユリとは、装丁・挿絵・絵はがき・ポスター・広告・漫画など大衆的な複製としての印刷・版画の総称です。アール・ヌーヴォー様式の橋口五葉、アール・デコ様式の杉浦非水、竹久夢二の少女趣味の世界など、大衆に絶大な人気を集めた「かわいい」大正期のデザイン・イラストレーションを紹介します。

講師:花井 久穂(県近代美術館 主任学芸員)

(参加料)無料

つくば市吾妻2-8 ☎029(856)3711 ㊟029(856)3358

県立図書館

クラシックシアター

9月14日(水)13時30分～15時45分

上映タイトル「逃亡者」

図書館特得講座

「ナイトツアー(読み聞かせ、講話、館内ツアー)」

9月22日(木)閉館後17時15分～18時45分

※定員20人:9月9日(金)締め切り(先着順)

(参加費)無料

水戸市三の丸1-5-38 ☎029(221)5569 ㊟029(228)3583

■開館時間/火～金:9時～20時 土・日・祝:9時～17時

■9月の休館日(5、12、20、26、27、28、29、30日)

美術館・歴史館 博物館の利用案内

(五浦美術館・県立図書館を除く)

- 各館の開館時間/9時30分～17時(入館は16時30分まで)
- 月曜休館(9月19日(月)は開館、20日(火)は休館)※近代美術館は9月26日(月)～10月7日(金)休館
- 満70歳以上の方(健康保険証、運転免許証などを持参してください)、障害者手帳などをお持ちの方と未就学児は入館無料。
- 毎週土曜日は、高校生以下は入館無料(春・夏・冬休み期間中は除く)。

広告

戸建ての方限定



電力きりかえで
太陽光発電を無料設置!



0120-98-1132

しぶん電力

検索

株式会社日本エコシステム

広告

SKYACTIV-VEHICLE DYNAMICS 第1弾 G-ベクタリング コントロール搭載

NEW Mazda AXELA DEBUT



株式会社北関東マツダ

水戸市千波町2770番地74 ☎029-241-1141

